チャレンジ ～挑戦～

信陵中学校　学校だより

令和　５年　４月１４日
第　１　号
文責：校長　青柳

教育目標『 自 律 ・ 協 働 ・ 挑 戦 』

令和5年度がスタート！ ～始業式校長式辞より抜粋～

新しい学期をスタートさせるにあたり、さらによりよい自分になろうと、新たな気持ちで今日の日を迎えたことと思います。人は本来弱いもの、しかし、そんな自分の内面にある弱さを克服して、思い描く自分に生まれ変わろうと誰もがきっと思うはずです。ぜひ、**自分の目標に向かって失敗を恐れることなく『チャレンジ・挑戦』**していってください。

３年生は、いよいよ最高学年となりました。新入生を迎え、全校生徒５２６名のリーダーとして、生徒会活動や部活動、様々な行事等で大いに活躍することを期待しています。また、自分自身の進路の実現に向けて取り組んでいく年でもあります。この１年は、勝負の年でもあり、自分の夢をかなえるため、より一層の努力を積み重ねていってください。

また、２年生は、後輩もでき、これまで以上に、あらゆる場面で、学校全体のために力を発揮する機会が増えてきます。先輩に学び、「一人一人が安心して笑顔あふれる学校」を目指して努力していってください。

まだまだ、予測が困難な状況となっていますが、このような時代だからこそ、それを乗り切っていけるような力を身に付けることが、重要となってくるのです。信陵中では今年から**「自律・協働・挑戦」**を学校目標として生活を送ることになりますが、その中での様々な活動や体験を通しながら、

「世の中をよりよく生き抜く力」を身に付け、たくましく成長していくことを、教職員一丸となり全力で応援していきます。

そこで、皆さんには、「身近な課題や問題に対して今何をなすべきか」を**「気づき・考え・行動できる」**よう努力していって欲しいと思います。そして、「他人を大切にし（認め合い）、協力し解決していくこと」でこの時代をみんなで力を合わせ乗り切っていきましょう。

【新学期以降の新型コロナウイルス感染症への対応】

文部科学省発出の通知を受け、新学期以降の学校におけるマスク着用の考え方の見直し等について、令和５年４月１日以降の学校教育活動に当たって、**児童生徒や教職員のマスクの着用を求めないことが基本**とされています。具体的な対応としては以下の通りとなります。

○マスク着用が推奨される場面（校外学習等での医療機関や高齢者施設等訪問）を踏まえることや、換気などの感染症対策をとることで、学校における感染拡大防止に努めながら対応していくこと
○マスクの着脱について強制せず、着用の有無に係る差別・偏見が起きないよう指導していくこと（マスクを外すよう指導していくわけではありません）
○法律上の５類感染症への位置付けに伴う変更が行われる５月８日(月)までの間、上記の内容を踏まえ、学校教育活動を継続するとともに、感染拡大防止のために適切に対応していくこと

本紙を発行します校長の青柳です。今年度、荒井小学校より参りました。簡単に自己紹介しますと、出身は福島市で、家族構成は妻、子２人の４人家族です。ちなみに、身長は190㎝あり、以前はバスケットボールの選手でした。（お会いするとびっくりなされるかもしれません）学校だよりは月1回程度の発行と考えています。どうぞよろしくお願いします。